学習活動の重点化等に資する年間指導計画参考資料

教育芸術社

音楽　［小学校第６学年］

以下の資料は、当社の教師用指導書ならびにホームページに提示している第６学年の年間指導計画作成資料に基づき、今後の学習活動の重点化等に関連して、

１．学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動とその時数

２．感染症対策の観点から指導順序の変更が考えられる教材・学習活動とその時数

について一覧にまとめたものです。

年間指導計画例はこちらをご参照ください。<https://textbook.kyogei.co.jp/2020shou/document/r2e-nenkei6new_v3.pdf>

注）表中，歌唱，器楽，音楽づくりの教材において、「音源」や「動画」と示している部分は、教師用指導書に付属の「指導用CD」「鑑賞用CD」に収録された音源、及び「音楽授業支援DVD」に収録された動画のことを指しています。これらについては、教育機関（各学校）の設置者（教育委員会、学校法人など）による授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）への登録ならびに申請をすることによって、をオンライン授業で利用することができます。

なお、「鑑賞用CD」の音源をご利用の際は、併せてユニバーサルミュージックへの音源利用に関する連絡もお願いいたします（下記URLご参照）。

教育芸術社HP「新型コロナウイルス 感染症対策のための著作物利用について」　<https://www.kyogei.co.jp/about_copyright>

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 教科書ページ | 題材名 | 配当時数 | 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動 | 左記の配当時数 | 学校の授業が必要な時数 | 指導順序の変更が考えられる　教材・学習活動 | 左記の配当時数 |
| p.2 | 市川猿之助さんからのメッセージ | ２ | 市川猿之助さんからのメッセージを読む。 | 0.5 | 1.5 |  | 1.5 |
| p.8 | 心をつなぐ歌声【歌唱】 |  | 実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動は指導順序を変更する。 |
| p.10〜15 | 歌声をひびかせて心をつなげよう【歌唱】【器楽】 | ５ | 「明日という大空」詩を朗読したり、音源を聴きながら歌ったり、リズムを手拍子で打ったりする。速度記号について理解する。「おぼろ月夜」詩を朗読したり、音源（二次元コード「曲について」からも聴取可能）を聴いて感じたことやイメージしたことを書き留めたり、言葉や旋律のまとまりを感じ取りながら聴く。範唱の音源を聴いたり、一緒に歌ったり、階名唱したりする。「星空はいつも」詩を朗読したり、音源を聴いて、感じたことやイメージしたことを書き留めたり、言葉や旋律のまとまりを感じ取りながら聴く。また、音源を聴きながら、それに合わせてリコーダーを演奏する。 | ２ | ３ | 実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動は指導順序を変更する。歌唱共通教材「おぼろ月夜」は「詩と音楽の関わりを味わおう」で扱ってもよい。「星空はいつも」リコーダーの学習活動、もしくは全ての学習の指導順序を変更する。 | ３ |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 教科書ページ | 題材名 | 配当時数 | 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動 | 左記の配当時数 | 学校の授業が必要な時数 | 指導順序の変更が考えられる　教材・学習活動 | 左記の配当時数 |
| p.16〜23 | いろいろな音色を感じ取ろう【器楽】【鑑賞】【音楽づくり】 | ７ | 「木星」各部分の特徴や楽器の音色の特徴などを感じ取りながら音源を聴く。「ラバーズ コンチェルト」音源を聴いて、各パートの役割や旋律の特徴を感じ取り、教科書に記録する。さらにパートの役割と担当する楽器の音色の特徴とがどのように関係しているかを考えて記録する。 | ２ | ５ | 「ラバーズ コンチェルト」リコーダーなど吹奏楽器の演奏を伴う場合、合奏の指導順序を変更する。「ボイスアンサンブル」実際に声を出して行う学習活動の指導順序を変更する。 | ４ |
| p.24〜27 | 旋律の特徴を生かして表現しよう【歌唱】【器楽】 | ３ | 「われは海の子」詩を朗読したり、楽譜を指差しながら音源（二次元コード「曲について」からも聴取可能）を聴いて、旋律の動きをとらえたりする。また、リズムを手拍子で打って、各フレーズのリズムの違いを感じ取りながら音源を聴いたり、一緒に歌ったりする。p.27の「美しいひびきで演奏するために」を読み、旋律のまとまりや音の重なり合いの特徴を感じ取りながら「メヌエット」の音源を聴く。また、音源を聴きながら、それに合わせてリコーダーを演奏する。 | １ | ２ | 実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。リコーダーの演奏を伴う「メヌエット」の合奏の指導順序を変更する。 | ２ |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 教科書ページ | 題材名 | 配当時数 | 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動 | 左記の配当時数 | 学校の授業が必要な時数 | 指導順序の変更が考えられる　教材・学習活動 | 左記の配当時数 |
| p.28〜33 | いろいろな和音のひびきを感じ取ろう【歌唱】【器楽】【音楽づくり】 | ８ | 「星の世界」詩を朗読したり、感じたことやイメージしたことを書き留めたり、和音の響きやその変化を感じ取ったりしながら音源を聴いたり、一緒に歌ったりする。短調の和音のひびきを味わいながら、「雨のうた」の音源を聴く。また、音源を聴きながら、それに合わせてリコーダーを演奏する。二次元コード「短調の和音」から短調の和音の説明を視聴する。「和音の音で旋律づくり」手順に従って、和音をもとに旋律をつくる。 | 2.5 | 5.5 | 実際に声を出して行う歌唱活動や吹奏楽器の演奏を伴う器楽の活動又は題材全体の指導順序を変更する。 | 5.5 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 教科書ページ | 題材名 | 配当時数 | 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動 | 左記の配当時数 | 学校の授業が必要な時数 | 指導順序の変更が考えられる　教材・学習活動 | 左記の配当時数 |
| p.34〜39 | 曲想の変化を感じ取ろう【歌唱】【鑑賞】【器楽】 | ７ | 「思い出のメロディー」詩を朗読したり、感じたことやイメージしたことを書き留めたり、曲想の変化を感じ取りながら音源を聴いたり、一緒に歌ったりする。ア、イ、ウそれぞれの部分の曲想について感じたことや気付いたことをまとめる（教科書p.35ワークシート）。「ハンガリー舞曲 第５番」音源を聴きながら、①②③④の主な旋律の特徴や、強さや速さについて感じたことをまとめる。また、音楽に合わせて指揮のまねをする。その際、二次元コード「２拍子の指揮の動き」を見て、参考にする。「風を切って」パートの役割や旋律の特徴を感じ取りながら、音源を聴く。また、音源を聴きながら、それに合わせてリコーダーを演奏する。 | ３ | ４ | 実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。「風を切って」でリコーダーなど吹奏楽器の演奏を伴う場合、合奏の指導順序を変更する。 | ３ |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 教科書ページ | 題材名 | 配当時数 | 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動 | 左記の配当時数 | 学校の授業が必要な時数 | 指導順序の変更が考えられる　教材・学習活動 | 左記の配当時数 |
| p.40〜47 | 詩と音楽の関わりを味わおう【鑑賞】【歌唱】 | ５ | 「花」「箱根八里」「荒城の月」公衆送信などの音源を聴きながら、以下の学習を行う。「花」：p.41のワークシート「箱根八里」「荒城の月」：声の種類と合唱の編成について確認する。「ふるさと」詩を朗読したり、詩を見ながら音源を聴いたりして、感じたことやイメージしたことを書き留めたり、どのように表現したよいかを考えたりする。「音楽が人と人とをつなぐ」を読み、音楽のもつ力について考えて記録する。また、音源を聴いて、一緒に歌う。 | ２ | ３ | 実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。 | ３ |
| p.48〜51 | 日本や世界の音楽に親しもう【歌唱】【鑑賞】 | ４ | 「越天楽今様」詩を朗読したり、言葉や曲の特徴を感じ取りながら音源（二次元コード「曲について」からも聴取可能）を聴いたり、一緒に歌ったりする。主な旋律や楽器の音色に気を付けて、雅楽「越天楽」の音源を聴く。「世界の国々の音楽」二次元コード「楽器やアンサンブルについて」を参考に、それぞれの音楽の雰囲気の違いを感じ取りながら、音源を聴く。 | ２ | ２ | 実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。 | １ |
| 教科書ページ | 題材名 | 配当時数 | 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動 | 左記の配当時数 | 学校の授業が必要な時数 | 指導順序の変更が考えられる　教材・学習活動 | 左記の配当時数 |
| p.52〜55 | 音楽で思いを伝えよう【歌唱】 | ６ | 「きっと届ける」詩を朗読したり、最初の２段、次の２段、最後の１段の旋律のまとまりを感じ取りながら、音源を聴いたり、一緒に歌ったりする。「卒業に思いをこめて」詩を朗読したり、音源を聴いいたり、一緒に歌ったりして、p.53のワークシートに取り組む。「さよなら友よ」「あおげばとうとし」詩を朗読したり、音源を聴いたり、一緒に歌ったりし、歌詞の表す気持ちと曲想との関係について考えたりする。 | ２ | ４ | 実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。 | ４ |
| p.56〜57 | 歌いつごう 日本の歌【歌唱】 | ３ |  | ０ | ３ | 実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。リコーダーなど吹奏楽器の演奏を伴う器楽の活動又は器楽に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。 | ３ |
| p.58〜73 | みんなで楽しく【歌唱】【器楽】 |